

ふれあい鷺山

鷺山校区コミュニティー誌



第34号

2013年3月31日

発行

鷺山自治会連合会

鷺山まちづくり協議会

鷺山の子どもたちを見守る啓発ポスターができました
地域で子どもたちも見守りついでに

地域で守ろう 鷺山の子どもたち



岐阜市立鷺山小学校PTA、鷺山校区子ども会育成会、鷺山青少年育成市民会議
鷺山自治会連合会、鷺山まちづくり協議会

オレンジリボン憲章

地域で守ろう 鷺山の子どもたち



平成18年度に作成し掲示した「地域で守ろう 鷺山の子どもたち」見守り啓発ポスターが色褪せてきたため、このたび、鷺山小学校PTAが中心となって、児童からポスター原画を募集し、新しいポスターを作成いたしました。

児童が描いてくれたたくさんのお原画の中から、新6



年生の阪上海琴（さかうえみこと）さんの作品が選ばれました。

小学校を中心に描かれたハートマークとそれを取り囲む子どもたちの笑顔が素敵な作品です。背景色も赤を基調にとっても目立つポスターとなっています。

現在、ポスターは自治会連合会、子ども会育成会、青少年育成市民会、鷺山まちづくり協議会の協力により、順次町内への掲示を行っています。皆さんもポスターを見かけられたら、鷺山の子どもたちのことを想って頂くきっかけにして頂ければ幸いです。

オレンジリボンを見たことがありますか？

ありですか？



様々な社会的啓発活動のために、色々な色のリボンが使われています。今回のポスターのデザインにも、右上に描かれているオレンジリボンがその一つです。

皆さんは、この「オレンジリボン」が広げようとしている運動をご存じですか？

オレンジリボン運動は、「子ども虐待のない社会の実現」を目指す市民運動です。オレンジリボンは、そのシンボルマークであり、オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しているのです。

子ども虐待の防止は、児童相談所や市町村などの公的機関だけ行えるものではありません。わたしたち一人一人が「子育てにやさしい社会」を作ることが、子ども虐待の防止につながります。オレンジリボンは、子育てを暖かく見守り、子育てをお手伝いする意志のあることを示すマークなのです。

鷺山小学校児童の想いを届けに

被災地を訪問



↑ 鷺山小学校全児童の想いがこもったメッセージを自治会の皆さんに届けることができました。

平成24年12月21日（金）に宮城県仙台市にある「みなし仮設住宅」を訪問しました。目的は、鷺山小学校の児童が募金を行って支援した、階段に設置する手すりの寄贈と、全校児童がしたためた仮設住宅の皆さんへのメッセージを手渡しするです。東日本大震災の被災後、鷺山小学校の子ども達は募金による義援金を送りましたが、それが何に使われ、どのように被災者支援につながったのかが実感できずにいました。そんな時、高齢者が多い仮設住宅に、手すりやスロープを寄贈する支援活動を行っている小柳さんが、新聞で紹介されているのを発見。早速小柳さんに連絡を取り、



↑ 児童が送った手すりを力を合わせて仮設住宅の階段に設置してもらいました。

鷺山小学校からの想いが心の繋がりになっていくといいですね。



避難所生活をおくる高齢者に、床から立ち上がるための補助具を寄贈。大変に喜んで頂きました。そして今回は、みなし仮設住宅の階段に設置する手すりを寄贈することにしました。当日はJR東日本の社員住宅を借り上げて仮設住宅として「JR南小泉アパート自治会」の皆さんにお会いし、手すりやメッセージとともに、児童の思いを直接お伝えすることができました。後日、その時の様子を児童集会で伝え、JR南小泉アパート自治会の皆さんからの心のこもったメッセージを鷺山小学校に届けることができました。

私たちは、子どもの成長と発達を支援することが社会全体の責任であることを自覚して、次のとおり行動します。

木を大切に 鷺山小学校の 環境保全活動が 表彰されました

このたび、岐阜市地球温暖化対策推進委員会から、鷺山小学校の環境学習の取り組みが認められ、表彰されました。表彰名は、ぎふエコチャレンジ エコスクールコンテスト 環境学習賞です。学校に隣接する鷺山を通して「環境」について考えている点や児童が実際に鷺山に登り、整備活



↑ 間伐材で作られた表彰状と共に、環境学習に役に立つ様々な副賞が贈呈されました。



① 私たちは、子どものいのちと心を守ります。 ② 私たちは、家族の子育てを支援します。 ③ 私たちは、里親と施設の子育てを支援します。 ④ 私たちは、地域の連帯を拡げます。



↑ 表彰式の際はケーブルテレビの取材もありました。様々な取り組みについて児童が答えてくれました。

動など様々な体験を通して「里山の大切さ」を実感するとともに、ふるさとの環境を大切にすることを「心が育まれている点」が評価されました。また、PTAをはじめとする地域ボランティアが鷺山の整備活動や環境学習を支援しており、学校だけではなく地域が一体となって取組を進めている点も評価されました。

今年で6年目を迎える鷺山の整備活動、ペットボトルキャップを回収してポリオワクチンを寄付する活動やアルミ缶回収を通したりサイクル活動など、今後も継続的に環境に関わる活動を進めていってほしいです。

また、そのような活動を進めるためにも、地域住民も、よりよいサポートを進めていくことができればと思います。



鷺山まちづくり協議会では平成24年度に、はじめてイオン 幸せの黄色いレシートキャンペーンの助成先団体として登録されました。地域の皆さんから総額63万4352円の黄色いレシートの投函を頂きました。このことを受けて、今年度は6千3百円分の物品をイオンから受領することになりました。

皆さんからのご支援に深く感謝申し上げます。平成25年度も助成先団体として登録を進める予定です。

私たちは、子ども虐待のない社会を目指します。

この度、青山中学校PTAは、平成16年度からはじめたPTA主催のキャリア教育「中学生のハローワーク」の取り組みが認められ、平成25年2月19日(火)に平成24年度キャリア教育優良PTAとして文部科学大臣から表彰を受けられました。

これから温かいご支援をよろしくお願いいたします。幸せの黄色いレシートキャンペーンは、イオンが毎月11日に開催するキャンペーンです。11日にイオンでお買い物をした際に発行される黄色いレシートを写真の投函BOXに登録された団体の箱に投函頂くと、レシート額の1%がイオンより助成先団体に支援される仕組みになっています。レシートが必要な方は、サービスカウンターに申し出てくだされば、投函用に対応していただけます。

これからの、毎月11日にイオンでお買い物の際は、黄色いレシートを通して、鷺山まちづくり協議会や鷺山小学校PTA等、地域で活動する団体をご支援頂きたくお願いいたします。

これから温かいご支援をよろしくお願いいたします。



篠田正男会長の時にはじまり、松本真太郎会長、中村正則会長、藤吉一郎会長そして、現在の早川徹会長へとバトンタッチされる地域住民が講師となり自分たちの生業を紹介する取り組みが、この結果に繋がったのだと思います。毎年、多種多様な業種の講師への交渉・段取り等準備をしてくださる青山中学校PTAの皆さんのご努力並びに講師を務めてくださった地域住民の皆様の御協力に感謝申し上げます。これから中学生の夢に繋がる「中学生のハローワーク」が開催されることを祈念いたします。本当におめでとうございます。



鷺山 新成人を祝い励ます会

平成25年1月13日(日)

於 長良川国際会議場



新成人 謝辞

本日は、私たちのためにこのような盛大な式典を催して頂き、誠にありがとうございます。また、皆様よりお祝いや激励の言葉を頂きましたことを、新成人を代表し、心より感謝申し上げます。

これまで私たちは、両親や社会の皆様の温かい保護の元で育ってまいりました。そして、本日をもって大人の仲間入りを致します。社会に出て働いている人、学生として勉強中の人、まだ将来の道を迷っている人、さまざまな人がいることでしょう。しかし、成人として晴れの門出を迎えた今、大人としての自覚を持ち、責任ある社会人として歩んでいく決意をここに誓います。

現在、私たちの前には、環境問題、高齢化社会、昨今の経済不況など、私たちが先頭になって解決していかなくてはならない問題があります。私たちはこれを将来の問題として重く受け止め、解決していくために、大人として自覚と責任を持ち、社会に貢献できるよう、日々小さなことから力を尽くしていきたいと考えております。

この地域に残る者、離れる者、進んでいく道は人それぞれだと思いますが、私たちはこの鷺山で学び育ったことを支えとして、日々努力していきたいと思えます。どうか未熟な私たちではございますが、今後とも皆様方のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

本日の成人式にあたり、これまで私たちと関わり合い、私たちを育ててくださった家族や先生方、地域の皆様に、心より感謝申しあげます。成人としての節目を大切に、希望ある未来に向けて日々精進していきたいと思えます。本日は誠にありがとうございました。

新成人代表 吉田 昂平





岐阜北消防団 機関員講習を 受講

平成24年12月2日(日)に岐阜北消防署で岐阜北消防団に所属する各分団員を対象に、機関員講習が開催されました。機関員講習では実際のポンプ車を使用し、ポンプ車を使用する際のポイントや注意点について学んでいきました。



特に、各分団によって配属されたポンプ車の形式が異なることから、それぞれのポンプ車の特徴を消防署の職員に丁寧に指導頂きました。このような地道な訓練も、いざという時に消防団が活動する上で、非常に重要な機会なのです。

全国統一防火標語

『消すまでは 出ない行かない 離れない』

平成24年12月 年末特別夜警

平成24年12月26日(水)夜31日(月)未明にかけて、岐阜市の3消防団39分団の消防団員により年末特別夜警が実施されました。鷺山分団でも、年末特別夜警の期間中は分団員が当番を決めて、1日3回のポンプ車による夜間巡回を実施しました。年末は何かと慌ただしい時期ですが、鷺山校区内では年末夜警期間中出火による出動もなく、無事に新年を迎えることができました。



↑年末特別夜警初日に、消防団詰所に細江岐阜市長が激励にお越しになりました。自治会、水防団、女性防火クラブの皆さんも激励に駆けつけてくださいました。

また、年末特別夜警初日には、細江茂光岐阜市長による激励も実施され、自治会連合会、水防団、女性防火クラブ他多くの関係者の皆様にもお越し頂き、激励を頂きました。本当にありがとうございました。

平成25年1月 岐阜市消防出初式

平成25年1月6日(日)に旧明徳小学校校庭にて岐阜市消防出初式が執り行われました。出初式では岐阜市長による観閲、功績のあった消防団並びに団員に対する表彰、分列行進が粛々と実施されました。その後、校庭では出初式の華「はしご乗り」、市民消防隊、梯子車による一斉放水が披露されました。



現在、**岐阜北消防団鷺山分団では平成26年1月に開催される出初式で披露する「はしご乗り」の準備を進めています。**来年の出初式には、地元の消防団員の勇姿を見に来てください。

特別点検に向けて 消防操法 訓練開始

平成25年3月21日(木)より、鷺山小学校校庭にて消防操法の訓練が開始されました。**5月12日(日)に開催される岐阜市北消防団特別点検に向けて、指揮者、要員の5名をはじめ団員全員力を合わせて訓練を進めています。**

今年度は、5月の特別点検まで毎週月曜日、木曜日の午後8時〜10時に鷺山小学校校庭で訓練を行っていただきます。特別点検当日に向けてがんばって訓練に励んでいきます。



消防団・水防団 団員募集中!!

鷺山の防災・減災のために、岐阜北消防団鷺山分団、鷺山水防団の両団は、日頃から**訓練ならびに広報活動**を実施しています。

また、火災・洪水、地震等の災害時には、**地域防災の主力**として活動を展開します。この両団は安心・安全の地域づくりに欠くことの出来ない存在です。

現在、消防団・水防団では、一緒に防災活動に参加してくれる**団員を募集**しています。興味がある方、ちょっと話を聞いてみたいという方は是非ご連絡ください。

◆連絡先◆
消防団 川島 090-4110-5198
水防団 粥川 090-6766-8578

鷺山の福祉

第45号 発行
岐阜市社会福祉協議会
鷺山支部
Tel 231-0040

子育て支援ひろば クリスマス会を開催!

平成24年12月11日(火) 鷺山小学校体育館において校区にお住まいの0〜3歳児の親子110組220名が参加し、「子育て支援ひろば」クリスマス会を開催いたしました。



↑ 親子110組 220名が参加して、盛大にクリスマス会が開催されました。
↓ サンタさんも大活躍です。



「サンタさんと遊ぼう」では3B体操の高橋先生の指導で、民生委員の皆さんが扮するサンタさん5名も加わり、親子で体操やゲームを楽しんだり、トンガリ帽子やキーのプレゼントもありました。



平成25年2月9日(土) 鷺山小学校において36名が参加し、今年度第3回「男の料理教室」を開催しました。

第三回 男の料理教室
今回は「きのこと鯖のホイル焼き」に挑戦

↑ 男性陣がきのこと鯖のホイル焼きに挑戦しました。また、うまくできればレパートリーが広がりますね!!



食改推進協委員のアシストを受けながら約2時間半で完成させた後、試食会を楽しみました。

平成25年2月12日(火) 22日(金)に亘り、鷺山校区5地区の公民館において、ふれあいサロン参加者約400名を対象に地震に関する防災講習会を開催いたしました。

これは近い将来、この地方で東海、東南海、南海地震が連動して発生する3連動地震(海溝型地震)や濃尾大地震級の地震(内陸直下型地震)の発生が危惧されています。

この地震が発生した場合、岐阜市の被害予想、地震が発生した時の対処方法、避難方法、地震に備えて家の耐震化工事、家具、電化製品等の固定、準備品、非常持ち出し品の準備など減災対策の重要性や防災訓練、近所の助け合いの重要性などについて、「大い地震防犯D.V.D」や「大地震に備えて」のDVDや「ド地震に備えて」のDVDが約1時間程度の講演を行います。

参加者からは、防災グッズや備蓄品の内容について詳しい質問が多く出ておりました。

地震防災講習会を ふれあいサロンと 共に開催

ご協力誠にありがとうございました。

平成24年度
ふれあいきいきサロン
参加者数

地区	第1回	第2回	計
鷺山	66	88	154
正木	94	99	193
清洲	58	67	125
古川	91	92	183
緑ヶ丘	49	57	106
計	358	403	761

平成24年度第2回「ふれあいきいきサロン」を各
地公民館で2月12日、22日
に民生委員、自治会長、福
祉委員、老人クラブ、日赤
奉仕団、食改推進協などの
協力で開催しました。
各地では岐阜市社会福祉
協議会、地域包括支援セン
ター、ふれあい保健センタ
ーから健康、介護等に関す
る講話や脳トレ、ゲームな
どを行った後、地区独自の
メニューで楽しんでいただ
きました。



◆古川地区
2月12日(火) 92名
於 若水町公民館
今回、鷺山では初登場とな
るボランティア民謡クラ
ブ「演如意」による「全国
民謡めぐり」・「津軽三味
線」演奏を楽しみました。
三味線、太鼓の伴奏で北海
道から沖繩まで皆さんよく
ご存じの有名な民謡10曲を
聴いた後、圧巻は「津軽じ
よんがら節」で、2人の息
の合った津軽三味線の素晴
らしい演奏に大いに盛り上
がりました。



社協川上副支部長から地震発生時の防災に関する講習が行われました。皆さん、真剣に講話に耳を傾けておられました。



◆清洲地区
2月14日(木) 67名
於 清洲公民館
お馴染みの音楽療法士藤
澤先生の指導で童謡やナツ
メロを大合唱しました。ま
た、歌の合間には先生の楽
しいおしゃべりや上半身リ
ラックス体操、脳トレゲー
ムも楽しみました。お昼に
は「ちらし寿司」と「吸い
物」をいただきました。



お昼には日赤奉仕団、民生
委員さん手づくりの「スイ
トン汁」と「特製お弁当」
を賞味いただきました。



◆正木地区
2月17日(日) 99名
於 正木公民館
恒例の老人クラブ連合会
長、野村先生の講話、今回
は「つれづれ・・・」のお話
でした。
「つれづれなるままに日
暮し硯に向かいて・・・」
で始まる「徒然草」(兼好
法師)は「枕草子」(兼好
文記)と共に日本三大随筆
の一つと言われている。徒
然草は一種の知識法典で実
践的な道徳を説いていると



◆緑ヶ丘地区
2月14日(金) 57名
於 緑ヶ丘公民館
地元鷺山に在住の茂益亭
蝶代さんの「創作落語」で
楽しみました。彼女特有の
語り口に感心したり驚いた
り、会場は笑いの渦となり
ました。お昼には特製の「
お弁当」を賞味いただきました
やかの中、終了しました。



◆鷺山地区
10月22日(金) 88名
於 鷺山自治公民館
緑ヶ丘地区と同じ音楽療
法士藤澤先生の指導で童謡
やナツメロの大合唱で、会
場は大いに盛り上がりまし
た。鷺山地区は他地区に比
べると男性の参加者が多い
こともあり、最初は少し元
気がなかったのですが、よ
く知っている演歌になると
大きな声で張り切って歌っ
ておられました。



言われ、兼好法師自身の人
生、生き方、あり方につい
て述べられており、現代社
会でも多く引用されていま
す。この徒然草を読んだこ
とで人生観や生き方、思
方が変わりました。思
います。是非、皆
さん読んで
みてくだ
さい。





平成24年度、1年間を通して、岐阜北地区交通安全協会鷺山支部、鷺山自治会連合会、鷺山老人クラブ連合会、岐阜北警察署の共催で、鷺山にお住まいの高齢者を対象に「鷺山高齢者交通安全大学校」が開催されました。



高齢者交通安全大学校では、近年増加傾向にある高齢者が巻き込まれる交通事故を減少させることを目指し、高齢者が元気に明るく生活していくことができる交通社会を目指して、実施されてきました。1年間の長丁場の取り組みでは、鷺山老人クラブ連合会を中心に、「高齢者交通安全大学校生」として交通安全に向けて様々な取り組みにチャレンジして頂きました。

4月6日(日)に鷺山小学校体育館で開校式が行われ、スタッフが

トしました。まず開始したのが、交通安全大学校生の皆さんによる高齢者家庭訪問「お友達作戦 ぎふきたー人から人へ、みんなて守ろう地域の人へ」でした。鷺山にお住まいの65歳以上の高齢者の皆さんを訪問して、交通安全、交通事故に遭わないためのアドバイスが無理のない範囲で、情報を発信していきましました。この人と人との繋がりが、1件でも交通事故の被害を防止する事に繋がればと思います。



また、高齢者交通安全大学校としては、1カ月に約1回のペースで様々な交通安全研修が行われて来ました。7月14日(土)には、夏の交通安全県民運動にあわせて、自転車教室が行われました。自転車のシミュレーターを使った体験に、より、自転車の注重点を確認しました。



8月28日(金)には、世代間交流高齢者交通安全事業「ぞうさんクラブ運動会」では、交通安全大学校生の皆さんが幼稚園児、保育園児やその保護者の皆さんと温かい交流を交通安全の取り組みを通して深めていきました。9月28日(金)、10月12日(金)、26日(金)には秋の交通安全県民運動にあわせて、三田洞自動車学校で自動車運転における高齢者特有の注意事項を、座学や教習車を使用した運転体験を行いました。



11月13日(火)には、夜間の外出時に自分の位置を知らせる「反射材」が、自動車運転者にどのように見えるのか実体験をし、「反射材を身につけること」の重要性について学習していただきました。このような様々な交通安全学習を受講し、2月9日(土)に閉校式を迎えることができました。



閉校式では、約200人の高齢者交通安全大学校生、関係者が参加されました。式では学生を代表し7名の方に高齢者交通安全リーダー認定証が授与され、17名の高齢者家庭訪問活動成績優秀者が表彰をされました。式の最後には岐阜県警察音楽隊による演奏が行われ、清々しい式典が幕を閉じました。



平成25年度 春の交通安全県民運動は4月6日(土)〜15日(月)に実施されます。交通安全ナー たかめて安全 ぎふの路